

# ＜AKFセミナー＞ オンライン講座 コンプライアンス担当者入門

## ① コンプライアンスを深く知る

講師：角淵 渉  
アクア ナレッジ ファクトリ株式会社

PDF版テキストは説明欄のリンク先からダウンロードできます。

コンプライアンス担当者入門



## この動画で学ぶこと

コンプライアンス経営の歴史

コンプライアンスの捉え方

日本型コンプライアンスの理解

補足：企業倫理の理解

コンプライアンスという仕事はあるか？

素朴な疑問 「利益か、コンプライアンスか」

コンプライアンス担当者入門



# コンプライアンス経営の歴史

	コンプライアンス経営の流れ	主な出来事
黎明期	<p>&lt;90年代中盤～&gt;</p> <p>主として金融機関でコンプライアンスという経営用語が用いられるようになってきた。経団連が企業行動憲章を制定し、企業倫理についての関心が高まり始めた時代でもある。主な不祥事としては金融ビジネスを取り巻く事件が目立った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経団連「企業行動憲章」制定（1991年）</li> <li>● 「内部統制の統合的枠組み」出版（1996年）</li> <li>● 住専問題が顕在化（1995年頃）</li> <li>● 都市銀行 米国巨額損失事件（1996年）</li> <li>● 大手証券 虚偽記載事件（1997年）</li> </ul>
浸透期	<p>&lt;2000年前後～&gt;</p> <p>様々な業種で法令違反やリスク管理の不備による事件・事故などが数多く顕在化した時期である。コンプライアンスという言葉が一般的な経営用語として定着し始めた。このころから、全社的リスクマネジメント体制整備の重要性が認識され始めた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市役所 個人情報漏えい事件（1999年）</li> <li>● 乳製品メーカー 集団食中毒事件（2000年）</li> <li>● 自動車メーカー リコール隠し事件（2000年）</li> <li>● 肉まん 未認可添加物混入事件（2000年）</li> <li>● 経団連「企業倫理月間」制定（2002年）</li> </ul>
模索期	<p>&lt;2000年代中盤～&gt;</p> <p>企業がコンプライアンス部門を設置し、コンプライアンスマニュアルや行動規範等の一連のインフラ整備が一段落した時期である。体制が整い、知識学習を中心としたコンプライアンス教育も定着した時期であるが、「果たしてこれで十分なのか？」という不安は去らなかった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄道会社（総会屋、虚偽記載）（2004年）</li> <li>● テレビ局 データねつ造事件（2007年）</li> <li>● 個人情報保護法施行（2005年）</li> <li>● 公益通報者保護法・新会社法施行（2006年）</li> <li>● 金融商品取引法施行（2007年）</li> </ul>
変革期	<p>&lt;2010年～&gt;</p> <p>コンプライアンス経営が当然のこととして受けとめられるようになってきたが、一方でコンプライアンス活動がマンネリ化する企業と、新たな取り組みを模索する企業に分かれた時期でもある。後者ではコンプライアンス教育の高度化が進みつつある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検察庁 事件証拠改ざん事件（2010年）</li> <li>● 大手電機 不正会計事件（2015年）</li> <li>● メーカーによる品質データ改ざん（2018年）</li> <li>● 厚生労働省 パワハラ定義の公表（2012年）</li> <li>● パワハラ防止の法制化（2020年）</li> </ul>

コンプライアンス担当者入門



## コンプライアンスの捉え方

コンプライアンス（Compliance）とは、Comply（従う）の派生語であり、「（規範を）遵守すること」を意味する。さらに技術の世界では「（環境・状況等に対する）柔軟性」という意味も含まれる。かつて、わが国ではコンプライアンスを「法令遵守」と訳すことが多かった。

（ここで、遵守対象の規範は法令に限られないことに注意）

しかし、この訳には問題が残る。

法令遵守はコンプライアンス経営の最低ラインであるが、これを強調し過ぎると、反動として「法律さえ守ってればよい」、さらには「法律違反をしても見つからなければよい」という発想に結びつきかねない。逆に、法令遵守を意識するあまり、「（面倒なことを避ける）事なかれ主義」に陥り、ビジネスにおけるチャレンジ精神を損なう恐れもある。

さらに進んで・・・

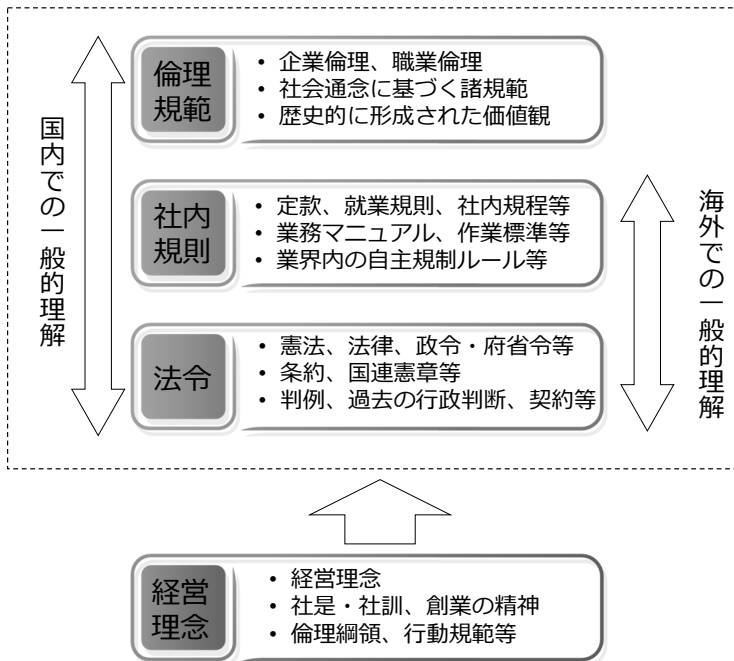
コンプライアンスを企業倫理を含むもっと幅広い概念として理解すべきだという考え方が定着してきた。倫理面でも社会の期待に応えるとともに、ときに現実にそぐわない法令に対しては、正当な手段を用いて改正を求めるといった姿勢を含む概念としてコンプライアンスを理解すべきだという時代になっている。

コンプライアンス担当者入門



# 日本型コンプライアンスの理解

## 遵守すべき規範の範囲



コンプライアンス担当者入門

## 日本型コンプライアンス

日本ではコンプライアンス経営の要求事項が法令遵守・法令等遵守に留まらない。海外ではCSRの範疇で論ぜられる倫理規範まで含み、それにもとる経営行動にはコンプライアンス違反の評価が下ることが多い。コンプライアンス経営の実現のためには、行動規範を含む広義の経営理念の明確化と浸透が重要になる。



## 補足：企業倫理の理解

### 倫理とは、「他者の尊厳を守ること」

しかし、これをそのままビジネスの場面で唱えてもイメージが沸きにくい。

- ・ 他人の不利益の上に自己の利益を築かない。
- ・ 他人の不幸の上に自分の幸福を築かない。
- ・ 自分がされていやなことは他人にもしない。
- ・ 他人のせいにして自己を正当化しない。

そこで倫理概念をわけて考えることにする。

仕事に関わる倫理	企業倫理	「利益の実現」「リスクの克服」「事業の継続」といった企業の使命（社会への経済価値提供）とも言えるもの
	職業倫理	「技術者の倫理」「販売員の倫理」あるいは「医師の倫理」等のプロとしての心得とも言えるもの
	個人の倫理	「正直の精神」「相手を思いやる心」「公平さ」等の個人として備えるべき徳とも言えるもの

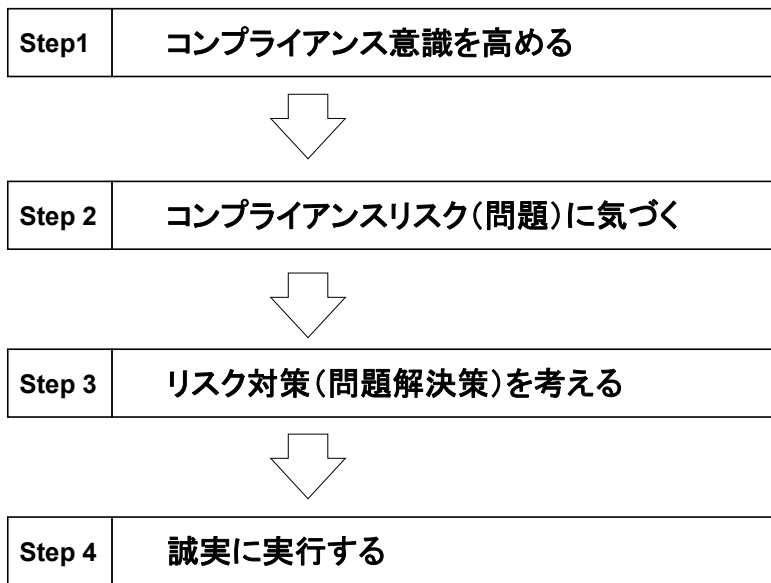
企業倫理とは、「個人の倫理」と「職業倫理」をベースに、企業経営において統合するものである。

企業倫理とは個人の倫理の単純拡大版ではなく、「事業目的から見て、最も合理的な選択を継続すること」という理解ができる。その際、個々の担当者に求められるのが、プロとして、一人の人間としての倫理的な行動である。

コンプライアンス担当者入門



# コンプライアンスという仕事はあるか？



コンプライアンス担当者入門



## 素朴な疑問 「利益か、コンプライアンスか」

### 質問

「コンプライアンスと利益はどちらを優先して仕事をすればよいのですか？」と問われたら、あなたはどのように答えますか？

- ✕ それは比べるものではない。
- △ 両者のバランスが大切だ。
- コンプライアンスの上に利益を築くべき。
- ◎ 長期の利益を最大化するために、手にしてはならない目先の利益を排除するのがコンプライアンスだ。

コンプライアンス担当者入門



## まとめ（コンプライアンスを深く知る）

コンプライアンス経営の歴史

コンプライアンスの捉え方

日本型コンプライアンスの理解

補足：企業倫理の理解

コンプライアンスという仕事はあるか？

素朴な疑問 「利益か、コンプライアンスか」

コンプライアンス担当者入門



# お疲れ様でした。

次回は

「② コンプライアンス類似概念との比較」

です。

PDF版テキストは説明欄のリンク先から  
ダウンロードできます。

コンプライアンス担当者入門

